

山川登美子

記念館



ご利用のご案内

開館時間：午前9時～午後5時
(入館は午後4時半まで)

観覧料：大人……………300円
高校生・大学生……………200円

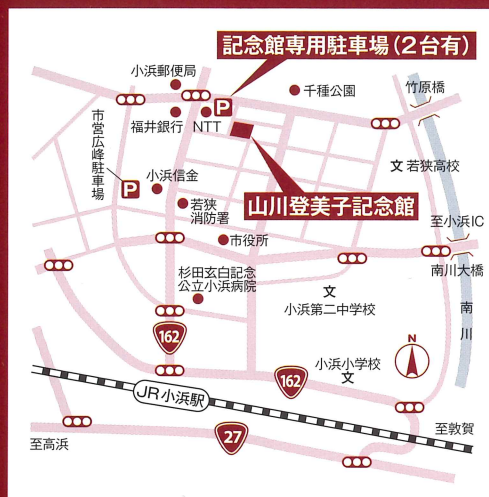
【団体20人以上】
大人……………250円
高校生・大学生……………150円

休館日：毎週火曜日
(休日の場合は直近の休日でない日)
年末年始12月29日～1月3日まで

交通のご案内

- JR小浜線ご利用の場合
小浜駅下車徒歩約15分
- お車ご利用の場合
舞鶴若狭自動車道小浜ICより約5分

地図



山川登美子記念館

住所 〒917-0072 福井県小浜市千種一丁目10-7
TEL/FAX 0770-52-3221

山川登美子は、明治12年(1879)、現在の福井県小浜市千種で生まれ、幼少期を小浜で過ごしました。

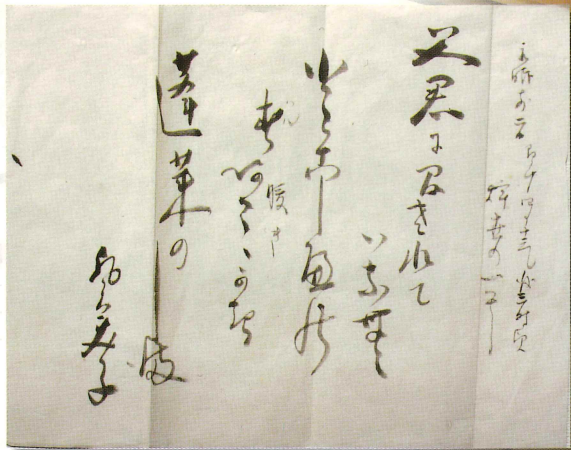
梅花女学校の研究生となった頃から、「明星」で活躍し、与謝野鉄幹・鳳晶子らと知り合います。その後、結婚を機に一時は歌壇を離れましたが、夫に先立たれた後は、日本女子大学で学びながら、『恋衣』を上梓するなど、数々の歌を生み出しました。しかし、病を得て小浜に戻り、療養のいかなく、明治42年(1909)この家で亡くなりました。

平成17年に山川登美子の生家が、平成18年には遺品が小浜市に寄付されたことから、山川登美子記念館として平成19年4月に開館しました。ここでは、生前、登美子の身の回りにあった品や歌稿などを展示しております。

多くのみなさまに、登美子が歩んだ人生、登美子の歌に触れていただき、より身近に感じていただければ幸いです。

【山川登美子年譜】

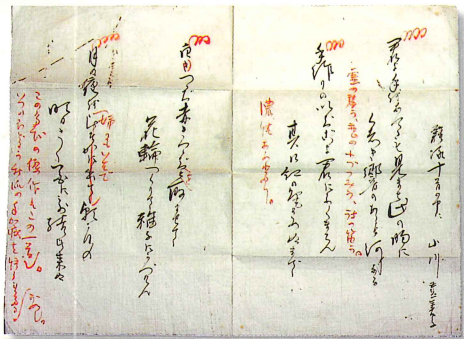
1879	明治12年	7月19日誕生 命名「とみ」
1886	明治19年	雲浜村琢成小学校に入学
1890	明治23年	高等科小浜小学校に入学
1895	明治28年	梅花女学校に入学
1897	明治30年	梅花女学校卒業。帰郷。
1900	明治33年	梅花女学校の研究生となる。
1901	明治34年	山川駐七郎と結婚。
1902	明治35年	夫駐七郎死去。
1903	明治36年	生家に復籍。
1904	明治37年	日本女子大学入学
1905	明治38年	『恋衣』上梓。
1907	明治40年	病のため日本女子大学校中途退学。
1909	明治42年	満29歳にて永眠。



辞世の歌



合同詩集『恋衣』



与謝野鉄幹 添削の歌



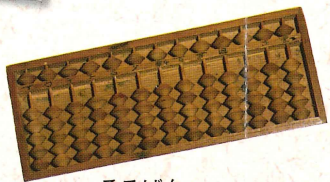
与謝野(鳳) 晶子(右)と登美子



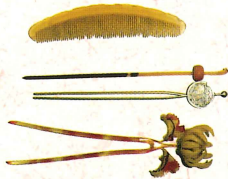
若き日の登美子(17歳)



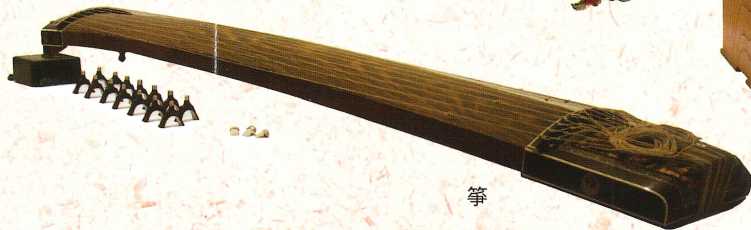
革靴



そろばん



かんざし
くし



箏



尼台(針箱)

館内見取り図

